



クローバー通信 No. 18

ご挨拶

熊坂伸子後援会会長 平井昭吉

風薫る爽やかな季節になりましたが、今年のゴールデンウィークも、コロナ禍で自粛・我慢の1週間となりました。来年こそ、皆で楽しくお花見ができるようになって欲しいものです。

さて、熊坂伸子はこの度、市政報告を発行いたしました。市政報告は2年に一度出す予定でしたが、コロナ禍で1年遅れてしまいました。この3年間の市議会議員としての活動をまとめています。本後援会報と内容が重複するところもありますので、今回は市政報告を参照しながら本後援会報を読んでいただきたいと思えます。

ところで、ワクチン接種券が届きましたか？電話では予約がとりにくくても、ネットでは取り易いという情報もあります。スマホでも予約できるようです。ネットが苦手な方は、近くにいる若い人に手伝ってもらえるといいですね。ワクチンの効果に期待しましょう！



熊坂伸子の3ヶ月

2021年2月～2021年4月

(抜粋)

2月2日(火)・個人研修「自助・共助(互助)・公助と市民自治」(オンライン)自治体議員政策情報センター・虹とみどり主催で元安孫子市長福嶋裕彦氏の講演会視聴

2月5日(金)・個人研修「コロナ禍のもと、自治体予算をどう組む」(オンライン)自治体問題研究所主催で、立命館大学教授平岡和久氏が「新型コロナ対策と第3次補正予算・2021年度政府予算を読み解く」と題して、同森裕之教授が「新型コロナに対応する地方財政」と題してそれぞれ講演しました

緊急開催! 自治体予算はどうなる/ZOOM研修会
2021年2月5日(金) 10:00より

コロナ禍のもと、自治体予算をどう組む?

自治体は新型コロナウイルスへの対応に翻弄されています。住民の命と暮らしを守る最前線に立っている自治体は、さまざまな施策を支える財源、予算はどう編成すればよいのでしょうか。国の対策や補正予算措置を分析して、自治体の対策と予算対応のあり方を、短期、中長期の財政運営を視野に入れて検討します。

■ 10:00～12:30

国のコロナ対策と地方財政

平岡和久 ひらおか かずひさ 立命館大学政策科学部教授

1960年広島県生まれ。2006年4月より現職。自治体問題研究所副理事長。
主な著書 『新型コロナ対策と自治体財政——緊急アンケートから考える』(共著)自治体研究社、2020年、『人口減少と危機のなかの地方行政——自治体先駆者国家を求めて』自治体研究社、2020年、『自治体戦略2040 都型』と地方自治(共著)自治体研究社、2019年、『都道府県出先機関の実証研究——自治体間連携と都道府県機能の分析』(共著)法律文化社、2018年



■ 13:30～16:00

コロナに対応する自治体財政

森 裕之 もり ひろゆき 立命館大学政策科学部教授

1967年大阪府生まれ。2009年より現職。
主な著書 『新型コロナ対策と自治体財政——緊急アンケートから考える』(共著)自治体研究社、2020年、『市民と議員のための自治体財政——これでわかる基本と勘どころ』自治体研究社、2020年、『大都市自治を問う——大阪・橋下市政の検証』(共編著)、学芸出版社、2015年、『公共事業改革論——長野県モデルの検証』有斐閣、2008年

◇ZOOM オンライン開催

◇参加費 15000円(税込み)、テキスト代込み。

オンライン講演会チラシ(一部)

2月7日(日)・オンラインフォーラム「男女共同参画とSDGs」Vol.5(オンライン)「ジェンダーの視点で見たドラマやエンターテインメントの現在」をテーマに、ジャーナリスト治部れんげ氏他の問題提起の後、しんぐるまざーず・ふぉーらむ理事長赤石千衣子氏がモデレーターを務め、木村弥生衆議院議員他数名の国会議員がパネラーとなってディスカッションを行いました

2月9日(火)・岩手ウィメンズネット役員会(オンライン)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長森喜朗氏の発言に対する抗議コメントの内容について等協議

2月15日(月)・3月議会本会議開会(議場)令和3年度宮古市一般会計予算他、議案40件が提案されました

2月17日(水)・総務常任委員会(議場)傍聴

2月19日(金)・教育民生常任委員会(議場)「宮古市男女共生推進センター条例を廃止する条例」他、議案8件を審査しました

2月22日(月)・産業建設常任委員会(議場)傍聴

2月25日(木)・本会議(議場)委員長報告他・議員全員協議会(議場)106急行バスの路線見直しについて、担当課より説明を受けました

3月1日(月)・産業建設常任委員会(議場)傍聴

3月2日(火)・総務常任委員会(議場)傍聴・教育民生常任委員会(議場)「宮古市市民交流センター条例の一部を改正する条例」他、2月25日に委員会付託された議案4件を審査しました

3月3日(水)・予算特別委員会(議場)補正予算審議



市議会HPより

3月4日(木)～8日(月)・本会議一般質問(議場)熊坂伸子は5日午後2番目に登壇しました
[詳細は同封の「熊坂伸子の](#)

[市政報告」をご覧ください](#)

3月9日(火)～15日(月)・予算特別委員会(議場)令和3年度宮古市予算を審議

3月11日(木)・避難訓練(館合)



避難訓練に参加した皆さん(館合)

・東日本大震災10周年追悼式(市民文化会館)天皇陛下のお言葉が中継されました



追悼の言葉を述べる山本市長(市民文化会館)

3月16日(火)・教育民生常任委員会(委員会室)「いきいきシルバーライフプラン2021」の説明を担当課より受けました

3月17日（水）・産業建設常任委員会（議場）傍聴

3月19日（金）・予算特別委員会（議場）総括質疑と審査を行いました

・議員全員協議会（議場）宮古市の中期財政見通しについて担当課より説明を受けました

・宮古室蘭フェリー対策特別委員会（委員会室）県議会との意見交換の結果について他を協議

3月21日（日）・亀岳小学校閉校式（田代）



学校にお別れの言葉を述べる児童の皆さん

3月22日（月）・議員全員協議会（委員会室）人権擁護委員候補者および、農業委員候補者の説明を担当課より受けました

・本会議（議場）委員長報告、採決、閉会等

3月23日（火）・第4回田老旧庁舎跡地活用市民委員会（田老公民館）傍聴

3月24日（水）臨時議会（議場）補正予算案上程、休憩中に特別予算委員会で審議、本会議で可決しました

3月25日（木）・宮古室蘭フェリー対策特別委員会（委員会室）オンラインで関係者と意見交換

3月26日（金）・議員全員協議会（議場）今後の宮古市構造改革の取り組みと宮古市デジタル戦略推進基本計画（案）について担当課より説明を受けました

3月27日・個人研修「コロナ禍における女性労働者～浮き彫りになった女性差別～」（オンライン）和光大学名誉教授竹信三恵子氏の講演

3月29日（月）・宮古地域創生センター内部見学会（神林）改装なった旧宮古警察署の内部見学と説明を受けました



担当者の説明を聴く議員達（宮古地域創生センター）

3月30日（火）・地域おこし協力隊退任式（市民交流センター）2名の隊員が退任しました



「宮古のためにご尽力ありがとうございました」

3月31日（水）・宮古市男女共生推進センター閉所式（西町）長年市民に親しまれて、宮古市の男女共同参画政策のシンボルであった宮古市男女共生推進センターが老朽化のため閉鎖されました

4月4日（日）・宮古地域創生センター「うみまちひろば」開所式（神林）



関係者によるテープカット（神林）

4月7日（水）・市民相談（和見町）

4月9日（金）・宮古室蘭フェリー対策特別委員会（委員会室）今年度の活動方針について協議しました

4月12日（月）・教育民生常任委員会（委員会室）今年度のテーマ「ごみの減量化」について、今後の研究の進め方やスケジュールを協議しました



宮古市議機会 FB より

4月15日（木）・鮭稚魚放流会（津軽石川河川敷）

4月16日（金）・鮭稚魚放流会（閉伊川河川敷）



「大きくなって帰ってきてね」（閉伊川河川敷）

4月19日（月）・個人研修「全国地方議会議員勉強会1日目」（オンライン）「縦割り行政地域は滅亡する～戦略的に防災・減災に取り組む地域をつくる議員になる講座～」と題して、アウトドア防災ガイドのあんどうりす氏の講演



あんどうりす氏

4月20日（火）・個人研修「全国地方議会議員勉強会2日目」（オンライン）「エビデンスに基づく施策形成の実務」と題して、早稲田大学パブリックサービス研究所客員研究員の細川甚孝氏の講演

4月21日（水）・個人研修「全国地方議会議員勉強会3日目」（オンライン）「〈行政あるある〉を乗り越えて自治体の広報・情報発信をアップデートしよう」と題して文部科学省大臣官房広報戦略アドバイザーの加藤たけし氏の講演

4月23日（金）・4月臨時議会（議場） 通年議会閉会

・議会運営委員会（委員会室）議会報告会のあり方について常任委員会の正副委員長が参加して意見交換

4月27日（火）・岩手ウィメンズネット令和3年度第1回役員会（オンライン）令和3年度定期総会に向けての協議

4月30日（金）・議員全員協議会（議場）浄土ヶ浜観光船の新造に関する説明を担当課より受けました

発行：熊坂伸子後援会事務所

代表：平井昭吉

〒027-0075 宮古市和見町 10-22

☎ 0193-62-5954 FAX 0193-63-0882